

市民聴講生の集い

フリーアカデミー

第14回

世界の難民問題と日本の課題

ゲスト

現代アフリカ地域研究センター講師中山裕美先生

21世紀に入り、わずか20年弱の間に、世界は未曾有の難民危機を幾度も経験した。現在もなお、中東ではシリアやイエメン、アジアではミャンマー、アフリカでは南スーダンなど、世界各国から難民が祖国を追われ、苦境に立たされている。こうした危機的状況にあるにもかかわらず、第二次世界大戦後に作られた国際的な難民保護および難民問題解決のための仕組みは、様々な形でその限界を露呈することとなった。そして今まさに、国際社会は難民問題への対応をめぐって大きな転換を迫られており、政府だけでなく、市民や企業の貢献にも大きな期待が寄せられている。

「集い」では、世界における難民危機の特徴と、難民問題を取り巻く国際情勢を知ることで、現代世界における難民問題が抱える課題についての理解を深める。そのうえで、これまでの日本と世界の難民問題との関わりを振り返り、今後われわれ市民社会を含めて日本がどのような役割を果たすことができるのかについて、参加者の皆さんと議論を深めたい。

日時:2019年10月3日(木曜日)18:00~20:00

会場:留学生日本語教育センター棟1F 交流室

「市民聴講生の集い/フリーアカデミー」が目指すのは、通常の授業や公開講座とは一味違った「対話型」の学びの場を創造することです。一般聴講生のみならず、オープンアカデミー受講生、留学生を含む学生の皆様の積極的な参加を心からお待ちしております。

主催 TUFSS 市民聴講生の会

連絡先 石原治雄 (hishi0708@yahoo.co.jp)